

令和8年度 大学院情報工学研究科(博士前期課程)冬入試入学者選抜要項 (R7.9.22 変更後)

1 入試等日程

区 分	冬入試		
	データサイエンス	データサイエンス・情報・知能	
	一般選抜	外国人留学生特別選抜	社会人特別選抜
① 願書受付期間	10/20(月)～11/4(火)		12/15(月)～1/6(火)
出願資格審査申請期限	10/3(金)		11/14(金)
② 選抜期日	12/1(月)		1/26(月)
③ 合格発表	12/15(月)		2/9(月)
④ 入学手続期間	R8/3/16(月)～18(水)		

※ 情報システム工学専攻及び知能ロボット工学専攻は、一般選抜の冬入試を実施しない。

※ 年末年始 (R7. 12. 29 (月) ～R8. 1. 2 (金))、土曜、日曜及び祝日は受付を行わない。

2 入学者選抜要項等

区分	一 般 選 抜	外国人留学生特別選抜	社 会 人 特 別 選 抜
募集人員	データサイエンス専攻 若干名	データサイエンス専攻 若干名 情報システム工学専攻 若干名 知能ロボット工学専攻 若干名	データサイエンス専攻 若干名 情報システム工学専攻 若干名 知能ロボット工学専攻 若干名
出願資格	次のいずれかに該当する者 1 大学を卒業した者及び令和8年3月までに卒業見込みの者 2 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び令和8年3月までに修了見込みの者 3 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び令和8年3月までに修了見込みの者 4 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和8年3月までに修了見込みの者	日本の国籍を有しないで、在留資格が『留学』又は入学時に『留学』に変更できる見込みのある者で、次のいずれかに該当する者 1 大学を卒業した者及び令和8年3月までに卒業見込みの者 2 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び令和8年3月までに修了見込みの者 3 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び令和8年3月までに修了見込みの者 4 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和8年3月までに修了見込みの者	教育研究機関、官公庁、企業等に在職し、所属長(公務員は任命権者)の受験許可を得た者で、かつ次のいずれかに該当し、入学時現在で2年以上の専門的な実務経験(通算可)を有する者 1 大学を卒業した者 2 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者 3 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者 4 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者

区分	一 般 選 抜	外国人留学生特別選抜	社 会 人 特 別 選 抜
出 願 資 格	5 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって出願資格4の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和8年3月までに授与される見込みの者 6 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者 7 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号） 8 学校教育法第102条第2項の規定により他の大学院に入学した者であって、本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの 9 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者及び令和8年3月31日までに授与される見込みの者 10 令和8年3月31日で大学に3年以上在学する者（これに準ずる者として文部科学大臣が定める者を含む。）であって、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと本研究科において認めたもの 11 その他に、大学を卒業した者と同等以上の学力があると、本研究科において認めた者で、令和8年3月31日において22歳に達しているもの ※ 出願資格5により出願を希望する者は、出願締切日1ヶ月前までに出願手続先に問い合わせること。 ※ 出願資格8、10又は11により出願を希望する者は、事前に出願資格の審査を行う。	5 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって出願資格4の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和8年3月までに授与される見込みの者 6 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者 7 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号） 8 学校教育法第102条第2項の規定により他の大学院に入学した者であって、本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの 9 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者及び令和8年3月31日までに授与される見込みの者 10 令和8年3月31日で大学に3年以上在学する者（これに準ずる者として文部科学大臣が定める者を含む。）であって、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと本研究科において認めたもの 11 その他に、大学を卒業した者と同等以上の学力があると、本研究科において認めた者で、令和8年3月31日において22歳に達しているもの ※ 出願を希望する者は、出願に先立ち富山県立大学事務局教務課学生募集係へ問い合わせること。 ※ 出願資格5により出願を希望する者は、出願締切日1ヶ月前までに出願手続先に問い合わせること。 ※ 出願資格8、10又は11により出願を希望する者は、事前に出願資格の審査を行う。	5 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって出願資格4の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者 6 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者 7 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号） 8 学校教育法第102条第2項の規定により他の大学院に入学した者であって、本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの 9 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者 10 その他に、大学を卒業した者と同等以上の学力があると、本研究科において認めた者で、令和8年3月31日において22歳に達しているもの ※ 出願を希望する者は、出願に先立ち富山県立大学事務局教務課学生募集係へ問い合わせること。 ※ 出願資格5により出願を希望する者は、出願締切日1ヶ月前までに出願手続先に問い合わせること。 ※ 出願資格8又は10により出願を希望する者は、事前に出願資格の審査を行う。

データサイエンス専攻

【冬入試】

区分	一般選抜	外国人留学生特別選抜	社会人特別選抜
選抜方法	学力検査（口述試験、事前提出のTOEIC／TOEFL スコア）及び面接の結果並びに成績証明書の内容等を総合判断して行う。 <12月1日(月)> 口述試験及び面接 9:00～ 《口述試験》 専門基礎（論理回路、電気回路、プログラミング）に関連した内容。3分野から2分野を選択して解答。 《面接》 提出された小論文等に基づいて行う。 ※ 外国語（英語）は、TOEIC／TOEFL スコアをもとに換算した得点を外国語の得点とする。	学力検査（口述試験、事前提出のTOEIC／TOEFL スコア）及び面接の結果並びに成績証明書の内容等を総合判断して行う。 <12月1日(月)> 口述試験及び面接 9:00～ 《口述試験》 専門基礎（論理回路、電気回路、プログラミング）に関連した内容。3分野から2分野を選択して解答。 《面接》 提出された小論文等に基づいて行う。 ※ 外国語（英語）は、TOEIC／TOEFL スコアをもとに換算した得点を外国語の得点とする。	面接（口述試験を含む。）の結果及び成績証明書の内容等を総合判断して行う。 <1月26日(月)> 面接（口述試験を含む。） 13:15～ 主に提出された小論文等に基づいて行う。また、専攻分野に関連した質問を行う。

※小論文について

①「今後、取り組みたい研究分野・課題について」と題した小論文（A4判2枚以内に日本語又は英語で作成。日本語の場合は1,500～2,000字程度、英語の場合は700～1,000語程度で記入）及び、②小論文の英語要約（所定の小論文表紙に英語150～200語程度で記入）を出願時に提出すること。

※ TOEIC／TOEFL について

本学の入学者選抜に係る出願期限から過去3年以内に受験したTOEIC L&R（公開テスト）又はTOEFL（iBT）の成績を証明する書類等を、下記のいずれかの方法で提出すること。

【TOEIC L&R（公開テスト）の場合】

- ・TOEIC 申込サイトからスコアを提出する。（申請コード：00040702）
- ・「Official Score Certificate（公式認定証）」の原本を提出する。
- ・印刷したデジタル公式認定証を提出する。

【TOEFL（iBT）の場合】

- ・「Test Taker Score Report（スコアレポート）」の原本を提出する。

なお、TOEIC L&R（公開テスト）及びTOEFL（iBT）は実施日及び実施会場が限られているため、出願時期までに余裕をもって受験しておくこと。

情報システム工学専攻

【冬入試】

区分	一般選抜	外国人留学生特別選抜	社会人特別選抜
選抜方法		学力検査（口述試験、事前提出のTOEIC／TOEFL スコア）及び面接の結果並びに成績証明書の内容等を総合判断して行う。 <12月1日(月)> 口述試験及び面接 9:00～ 《口述試験》 応用数学（線形代数、微積分、常微分方程式）及び専門基礎（電気回路、論理回路、プログラミング、情報数学）に関連した内容。専門基礎は4分野から3分野を選択して解答。 《面接》 志望理由、入学後に希望する研究テーマ等について質疑応答を行う。 ※ 外国語（英語）は、TOEIC／TOEFL スコアをもとに換算した得点を外国語の得点とする。	面接（口述試験を含む。）の結果及び成績証明書の内容等を総合判断して行う。 <1月26日(月)> 面接（口述試験を含む。） 13:15～ 志望理由、入学後に希望する研究テーマ等について質疑応答を行う。また、専攻分野に関連した質問を行う。

※ TOEIC／TOEFL について

本学の入学者選抜に係る出願期限から過去3年以内に受験したTOEIC L&R（公開テスト）又はTOEFL（iBT）の成績を証明する書類等を、下記のいずれかの方法で提出すること。

【TOEIC L&R（公開テスト）の場合】

- ・TOEIC 申込サイトからスコアを提出する。（申請コード：00040702）
- ・「Official Score Certificate（公式認定証）」の原本を提出する。
- ・印刷したデジタル公式認定証を提出する。

【TOEFL（iBT）の場合】

- ・「Test Taker Score Report（スコアレポート）」の原本を提出する。

なお、TOEIC L&R（公開テスト）及びTOEFL（iBT）は実施日及び実施会場が限られているため、出願時期までに余裕をもって受験しておくこと。

知能ロボット工学専攻

【冬入試】

区分	一般選抜	外国人留学生特別選抜	社会人特別選抜
選抜方法		学力検査（口述試験、事前提出のTOEIC／TOEFL スコア）及び面接の結果並びに成績証明書の内容等を総合判断して行う。 <12月1日(月)> 口述試験及び面接 9:00～ 《口述試験》 応用数学（線形代数、微積分、常微分方程式）及び専門基礎（情報数学、工業力学、電気回路）に関連した内容。専門基礎は3分野から2分野を選択して解答。 《面接》 志望理由、入学後に希望する研究テーマ等について質疑応答を行う。 ※ 外国語（英語）は、TOEIC／TOEFL スコアをもとに換算した得点を外国語の得点とする。	面接（口述試験を含む。）の結果及び成績証明書の内容等を総合判断して行う。 <1月26日(月)> 面接（口述試験を含む。） 13:15～ 志望理由、入学後に希望する研究テーマ等について質疑応答を行う。また、専攻分野に関連した質問を行う。

※ TOEIC／TOEFL について

本学の入学者選抜に係る出願期限から過去3年以内に受験したTOEIC L&R（公開テスト）又はTOEFL（iBT）の成績を証明する書類等を、下記のいずれかの方法で提出すること。

【TOEIC L&R（公開テスト）の場合】

- ・TOEIC 申込サイトからスコアを提出する。（申請コード：00040702）
- ・「Official Score Certificate（公式認定証）」の原本を提出する。
- ・印刷したデジタル公式認定証を提出する。

【TOEFL（iBT）の場合】

- ・「Test Taker Score Report（スコアレポート）」の原本を提出する。

なお、TOEIC L&R（公開テスト）及びTOEFL（iBT）は実施日及び実施会場が限られているため、出願時期までに余裕をもって受験しておくこと。